

2018年度 第2回 8月 東大本番レベル模試

日本史・採点基準

◆添削記号◆

東大本番レベル模試・日本史の採点では、次のような添削記号を用いています。

- | | |
|-----------------------------|-------------|
| 1. <□□□□> | 加点要素 |
| 2. □□□□
~~~~~ | 表現に難あり |
| 3. □□ [∨] □□ | 文要素の欠落／脱字 |
| 4. □□ ^x □□ | 誤字（略字を含む） |
| 5. <u>□□□□</u> ^x | 内容に誤りあり |
| 6. 「□□□□」 | 設問要求に答えていない |

◆共通の基準◆

- 採点基準においては加点要素を、**3点**のものは太字・アミカケ□□で、**2点**のものは二重線□□で、**1点**のものは下線□□で、それぞれ示している。採点に際しては常に前後の文脈に留意する（◎で示した事項、（ ）内に示した事項に内容が反していないかを確認する。許容する事例や例外的対応などについては※で示してある）。
- 加点要素の要件を一部しか満たしていない箇所については、それぞれの配点未満の得点を与える。（太字・アミカケ□□→**2点**以内、二重線□□→**1点**、下線□□→0点）
- 歴史用語**（赤字で表示）についての誤字、当て字、漢字で記すべき語句のひらがな・カタカナ表記は、それが加点要素に直接関係する場合、**1点減点**。同一語句・文字がくりかえし誤っている場合は、それぞれを減点の対象とするのではなく、まとめて**1点減点**とする。加点要素とは直接関係しない箇所に誤字・当て字があった場合、減点しない。
- 欄外に設問記号を記した答案や、句読点のはみだしなど字数がわずかに超過している答案は、本番では無効答案になる可能性もある。しかし、受験生の学力を正確に測定するという観点から、あまりにも明白に指定条件を無視している場合を除き、採点の対象とする。
- 設問によっては加点要素の合計が配点を超過している場合がある。ただし、各問とも配点を満点としてこれを超える得点は与えない。

第1問 文人貴族の台頭・没落と信仰

◆加点要素の合計点23点→15点満点◆

A 文人貴族の形成

◆加点要素の合計点11点→8点満点◆

◎9世紀初頭前後の国家

- a 軍事の重要性が低下した ……2点以内
※「『帝国』に対する意識が変わった」は1点
- b 軍事機構を縮小した／軍団〔兵士〕を廃止した ……2点以内
※「健甕をおいた」は1点
- c 武官より文官のほうが昇進に有利になった ……2点以内
※「文官が昇進に有利になった」「武官が軽視されるようになった」は1点
- d 唐風を志向した／文章経国の思想に基づいた ……3点以内
※「唐の影響を受けた」は2点
※「中国の影響を受けた」は1点
- e 漢文学〔漢詩文〕に秀でた人物を登用〔評価〕した ……2点以内
※「文章道に秀でた人物を登用した」は非加点

B 文人貴族の信仰

◆加点要素の合計点12点→7点満点◆

◎冷泉天皇の時代に起きた政変

- a 安和の変 ……3点以内

◎冷泉天皇の時代に起きた政変以降

- b 藤原北家による摂関政治が定着した／
摂政・関白〔摂関〕が常に置かれて藤原北家の人物が務めた ……3点以内
※「摂関政治が定着した」「摂政・関白〔摂関〕が常に置かれた」「藤原北家〔摂関家]の権勢が確立した」は2点
- c 摂政・関白〔摂関(家)／藤原北家]が人事権〔官吏任免権／役人の任免権]を握った ……2点以内
※「摂関家〔藤原北家]が高位高官〔公卿／高い官位]を占めた」は1点

◎文人貴族

- d 昇進が難しくなった〔できなくなった〕／摂政・関白〔摂関(家)／藤原北家]に従った ……2点以内
- e 浄土教〔浄土信仰]を信仰した ……2点以内
※「来世に期待した」は1点

第2問 中世の一揆

◆加点要素の合計点25点→15点満点◆

A 土一揆

◆加点要素の合計点14点→10点満点◆

◎土一揆

- a 将軍の代始め〔交代〕を契機とした …………… 2点以内
- b 徳政〔徳政令／債務破棄／借金帳消し〕を要求した …………… 2点以内
※「貨幣経済の浸透を背景とした」「経済的性格をもった」は1点
- c 私徳政を行った …………… 2点以内
- d 惣村〔農民／百姓〕が主力だった …………… 2点以内
- e 守護に対抗するものもあった …………… 2点以内
- f 領主〔守護／国人〕が関わっているものもあった …………… 2点以内
- g あらゆる〔さまざまな〕階層が参加した／武士も関与した／農民のみによるものではない …………… 2点以内
※「馬借〔車借／運送業者〕も関与した」は1点

B 中世と近世における一揆の相異

◆加点要素の合計点11点→5点満点◆

◎中世の一揆

- a 国人一揆や一向一揆〔法華一揆〕 …………… 2点以内
- b 多様で永続する同盟〔一味同心〕 …………… 3点以内
※「多様だった」は1点
※「永続的だった」は1点
※「同盟〔一味同心〕だった」は1点
- c 自力救済の観念に基づく …………… 1点以内

◎近世の一揆

- d 百姓一揆 …………… 2点以内
- e 農民〔百姓〕の一時的な行動 …………… 3点以内
※「農民〔百姓〕によるものに限定された」は1点
※「一時的だった」は1点
※「行動だった」は1点

第3問 近世初期の東アジアと日本

◆加要素の合計点23点→15点満点◆

A 豊臣秀吉の朝鮮出兵

◆加要素の合計点13点→9点満点◆

◎豊臣秀吉の朝鮮出兵の背景

- a 織田信長の影響 …… 2点以内
- b 経済基盤を整備していた / 蔵入地〔直轄領〕をもっていた / 重要都市を直轄としていた / 豪商を統制下においていた …… 1点以内
- c 太閤検地〔石高制〕により生産力を把握していた …… 2点以内
- d 石見(大森)銀山を経営していた …… 2点以内
※「銀山〔鉱山/金山〕を直轄していた」「銀〔金〕を輸出していた」は1点
- e 明〔中国〕の衰退 …… 2点以内

◎豊臣秀吉の朝鮮出兵の目的

- f 明〔中国/東アジア〕の征服 …… 2点以内
※「シナの征服」は非加点
- g 東アジア〔東洋〕の新たな国際秩序〔国際関係〕をつくる …… 2点以内
※「スペイン・ポルトガルへの対抗」は1点

B 1669年の幕府の蝦夷地政策

◆加要素の合計点10点→6点満点◆

◎中国大陸の情勢

- a 明清交替 / 明にかわって清が成立した …… 2点以内
※「明が減じた」「清が成立した」は1点

◎北方の情勢

- b シャクシャインとの戦いがおこった …… 3点以内
※「アイヌとの戦いがおこった」は2点

◎幕府の措置の理由

- c (アイヌと戦う) 松前藩を支援する …… 2点以内
※「シャクシャイン〔アイヌ〕との戦いを収拾する」は1点
- d 女真人〔清〕がアイヌ〔シャクシャイン〕に協力することを懸念した …… 3点以内
※「女真人〔清〕の侵攻を懸念した」は2点

第4問 明治期の政治対立と政治運営

◆加要素の合計点30点→15点満点◆

・ 明治期の政治対立と政治運営

◆加要素の合計点30点→15点満点◆

◎「横断的対立」

- a 政府〔官僚／藩閥／内閣〕と民党〔政党／自由党／立憲改進黨〕の対立 …… 3点以内
※「政府と衆議院の対立」は2点

◎「縦断的対立」

- b 政府〔官僚／藩閥〕の内部対立 …… 3点以内
c 伊藤博文と山県有朋の対立 …… 2点以内
d 政党〔民党〕間の対立 …… 3点以内
e 憲政党〔自由党系〕と憲政本党〔立憲改進黨系／進歩党系〕の対立 …… 2点以内

◎自由党系の新党

- f 立憲政友会 …… 3点以内
※「政友会」(省略表記)は2点
g 伊藤博文によって憲政党から発展した …… 2点以内
h 政党を肯定する官僚〔役人〕が参加した／伊藤系官僚が参加した …… 2点以内
※「(一部の)官僚〔役人〕が参加した」は1点
i 山県有朋〔山県系／官僚・陸軍〕と対立した …… 2点以内
※「貴族院〔官僚／陸軍〕と対立した」は1点

◎日露戦争後の政治

- j 桂太郎と西園寺公望が交互に内閣を組織した〔首相に就いた／政権を担当した〕 …… 2点以内
k 桂太郎〔山県系／官僚・陸軍〕と西園寺公望〔立憲政友会〕が協力した …… 2点以内
※「貴族院〔官僚／陸軍〕と西園寺公望〔立憲政友会〕が協力した」は1点
l 桂園時代 …… 2点以内
m (政界の第一線から退いた形で)元老が関わった …… 2点以内